

2020年度 インターンシップ報告書



堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会

目 次

はじめに	2
I 2020年度インターンシップの概要	
(1) 協議会について	3
(2) インターンシップ推進状況	4
実績	5
(3) 企業・団体向けインターンシップ勉強会	8

はじめに

堺・南大阪インターンシップ推進協議会

会長 隈元 英輔

副会長 木村 亮介

社会や企業の将来を支える若年層の育成の観点から、インターンシップの重要性に鑑み、堺経営者協会、南大阪地域大学コンソーシアム、堺市が連携し、「堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会」を立ち上げて10年になりました。規約には「インターンシップの趣旨・目的をふまえて、堺・南大阪地域を中心とした企業・団体・自治体等の協力を得て、若者の人材育成に寄与することを目指す」と明記しました。また、お互いの連携を深め、それぞれの利点を生かし、事業の充実化が年々図れるようにすることを行動目標にしました

本協議会として、2020年度は量の拡大から質を追求して3年目となりました。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大によりインターンシップ事業を中止せざるを得なくなりました。代替事業としてNPO法人JAE(ジャイ)が提供しているコンテンツを利用し、オンラインプログラム「しごとインタビュー」を実施いたしました。参加企業からは、「企業HP・説明会などでは、お伝えできていなかった企業の新しい魅力や雰囲気伝えることができた」とのお声をいただきました。また、学生からは、「インタビューで自分の知りたいことを直接聞くことができ、もっと企業のことを知りたいと思った」などの感想をいただきました。初めての取り組みで、参加企業・学生とも少数でしたが、様々な場所で活躍する企業と学生をオンラインで繋ぐことができ、充実したオンラインプログラム「しごとインタビュー」を実施できたと考えております。

インターンシップは学生が自己の職業適性や将来設計について考える機会となり、主体的な職業選択や高い職業意識の育成が図られ、また、これにより、就職後の職場への適応力や定着率の向上にもつながります。さらに、企業等においては、インターンシップによって学生が得る成果は、就職後において実践的な能力として発揮されるものであり、インターンシップの普及は実社会への適応能力のより高い実践的な人材の育成につながります。

我々を取り巻く環境はこれからも、企業・学生にとってインターンシップの重要性は変わりないと考えています。

関係者の皆様には、尚一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

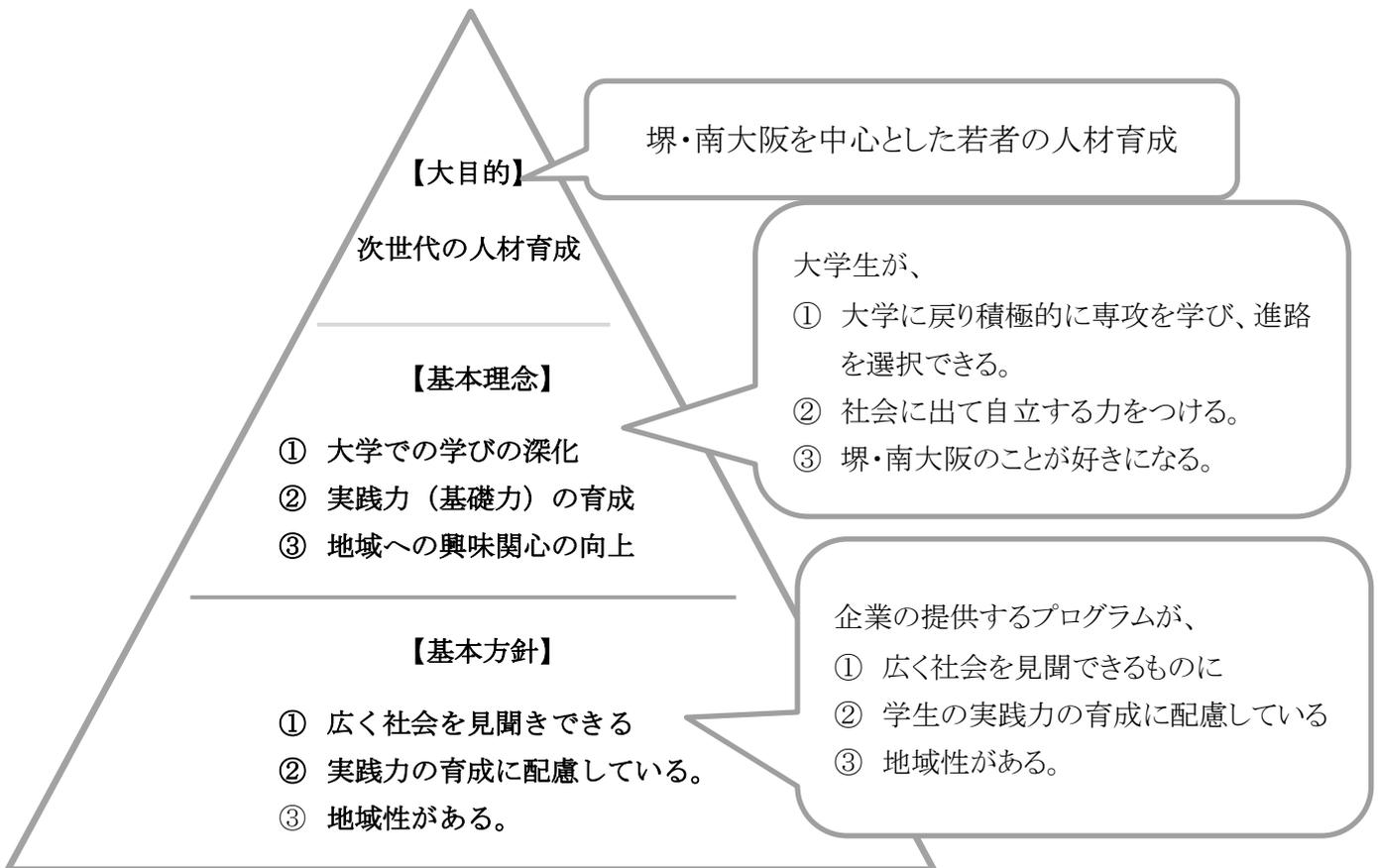
I 2020年度 インターンシップの概要

(1) 協議会について

平成23年4月より、堺経営者協会、南大阪地域大学コンソーシアム、堺市は、「堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会」を設立し、それぞれの強みを生かすことによりインターンシップ事業の充実を図ってきました。

本年度は、連携して10年目、量の拡大から質を追求して3年目となりました。

1. 協議会名 堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会
2. 活動目的等 インターンシップ事業の趣旨・目的を踏まえて、堺・南大阪地域を中心とした企業・団体・自治体等の協力を得て、若者の人材育成に寄与することを目的とする。



3. 実施主体

堺経営者協会

南大阪地域大学コンソーシアム

堺市

(2) インターンシップ推進状況

本年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴いインターンシップ事業を中止していましたが、代替事業として、NPO法人JAE（ジャイ）が提供しているオンラインプログラム「しごとインタビュー」を実施しました。

■ 「しごとインタビュー」の概要

オンラインプログラム「しごとインタビュー」とは、NPO法人JAE（ジャイ）が提供しているコンテンツを利用し、企業と学生の皆様をオンラインで繋ぎ、インタビューを通じて様々な企業の魅力や仕事、働き方を知ってもらう動画コンテンツです。

■ 「しごとインタビュー」の流れ

- 事前研修（学生）： インタビューの練習、準備などを研修
 事前準備（企業）： 事前にアンケートに回答
 インタビー当日(両者)： 企業に回答いただいたアンケートをもとに、リハーサル、本番
 事後研修（学生）： テロップ作業、編集
 事後確認(企業)： 編集後の確認
 企業の確認後動画配信スタート

堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会
オンラインインタビュープログラム
 参加者募集

いつでもどこでも
お仕事体験

コロナ禍で企業インターンシップが次々と中止になる中、「説明会で話を聞くだけではわからない」「企業の雰囲気や様子が知りたい」というあなた 実際に働く社員の方に、仕事の内容や魅力についてインタビューしてみませんか？
 堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会は、1月からオンライン「しごとインタビュー」で活躍する企業と学生の皆さんをオンラインで繋ぎ、交流の場を提供します。「しごとインタビュー」で新しい「出会い」の場を手に入れましょう！

■ 「しごとインタビュー」とは？
 しごとインタビューは、企業と学生の皆様をオンラインで繋ぎ、実際に働く社員の方へインタビューを通じて様々な仕事や働き方を知る動画コンテンツです。
 「しごとインタビュー」ページ → <https://shigoto-taikken.com/movie/>

■ 「しごとインタビュー」の流れ すべてオンライン (Zoom) で行います。

事前研修(約2時間) ・プログラム趣旨説明 ・インタビューの準備	企業へのインタビュー(約3時間) ・事前打合せ ・インタビュー (本番) ・編集	振り返り研修(約2時間) ・講評 ・最終報告会
---	--	--------------------------------------

■ 参加対象
 大学・大学院、短大に在籍する学生（全学年可）
 ※原則、すべての日程に参加できることが条件です。
 ※Zoomミーティング時は顔出しを原則とします。

■ インタビュー実施時期・定員・申込締切について

実施時期	定員(要事前申込/先着順)	参加企業	申込締切
① 1月	3人	紀陽銀行	12月18日(金)
② 2月	6人	大阪信用金庫	
③ 3月	6人	鞍馬内機械	1月20日(水)

※詳細な日程はホームページでご確認ください。

■ 参加費：無料

■ 申込方法 下記のGoogleフォームよりお申し込みください。QRコード読み取りで申し込み
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLS5007Ugta89Gc4qHqg1P4wv34EfcvE6kaB0w_1F03yQ2/view

お申し込み・問い合わせ先
 堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会
 (事務局：NPO法人南大阪地域大学コンソーシアム内 担当：難波)
 TEL：072-258-7646 (平日9:00~17:00)
 E-mail：namba@osaka-unicon.org

堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会
オンラインインタビュープログラム

コロナ時代、「しごとインタビュー」で
 自社の魅力を学生に伝えましょう！

堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会（構成団体：堺経営者協会、南大阪地域大学コンソーシアム、堺市）は、新型コロナウイルスによる感染症の拡大に伴い2020年度のインターンシップ事業を中止していましたが、代替事業としてNPO法人JAE（ジャイ）が提供しているコンテンツを利用し、オンラインプログラム「しごとインタビュー」を実施することになりました。
 コロナ禍の中、オンラインで様々な場所で活躍する企業と学生の皆さんと繋ぎ、交流の場を提供します。「しごとインタビュー」は、自社の魅力を学生に直接伝える絶好の機会と言えます。ぜひこの機会にご参加お願いいたします。

■ 「しごとインタビュー」の概要
 しごとインタビューは、企業と学生の皆様をオンラインで繋ぎ、学生のインタビューに対して御社の日々取り組んでいる仕事の中身や魅力について語っていただく動画コンテンツです。詳細は、別紙資料をご参照ください。

■ 対象
 御社の社員様（20～30代前半で2年以上勤務されている方）
 ※学生と年代が離れすぎず、ある程度仕事の内容を詳しく説明いただける方を想定しています。

■ インタビュー実施時期・応募者数・締切りについて

	実施時期	応募社数	締切日
第1期	1月	15社	12月31日(木)
第2期	2月	15社	1月29日(金)
第3期	3月	15社	2月26日(金)

御社のご希望と学生の応募・希望状況に応じて調整します。

■ 参加費：無料

■ お申し込み 電話またはE-mailで堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会
 (事務局：堺経営者協会内 担当：小澤) まで

お申し込み・問い合わせ先
 堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会
 (事務局：堺経営者協会内 担当：小澤)
 TEL：072-226-2611 FAX：072-226-2633
 E-mail：info@sakai-keikyo.org

■実績

【第1期しごとインタビュー】

- ・協 力 企 業 : 株式会社紀陽銀行 人事部
- ・イ ン タ ビ ュ ア ー : 和歌山大学 3回生・大阪経済大学 1回生
- ・事 前 研 修 : 1月22日(金) 15:00-17:00 (学生のみ)
- ・イ ン タ ビ ュ ー 当 日 : 1月28日(木) 15:00-17:00
- ・事 後 研 修 : 2月10日(水) 13:00-15:00 (学生のみ)
- ・U R L : <https://youtu.be/RtXGeUST6yE>



【第2期しごとインタビュー】

- ・協 力 企 業 : 大阪信用金庫 得意先係・融資係
- ・イ ン タ ビ ュ ア ー : 四天王寺大学 2回生
- ・事 前 研 修 : 2月2日(火) 10:00-12:00 (学生のみ)
- ・イ ン タ ビ ュ ー 当 日 : 2月9日(木) 9:30-11:30
- ・事 後 研 修 : 2月24日(水) 10:00-12:00 (学生のみ)
- ・U R L : https://youtu.be/h9xVLza_25k

<https://youtu.be/GLZr7IdYY4A>



<学生の声>

【事前研修について】

- ・質問力を磨く必要があると思った。
- ・質問を多く出して絞るといいと思った。

【インタビュー当日について】

- ・リハーサルで、企業の方と話すことができたので良かった＝緊張なく取り組めた。
- ・質問が少なかったため、より深く聞き出すことができなかった。
- ・緊張した。インタビュー慣れが必要だと感じた。
- ・最初はインタビューのイメージは湧かなかったが、しごとインタビューの動画を見てイメージを掴めた。
- ・企業からの事前アンケートがインタビューの土台となったので、自分が論文などを書く際にも活用できると思った。
- ・スプレッドシートのやり取りが実際の仕事を連想させた。
- ・見本の動画通りにやろうと思ったら不自然さが出てしまった。
- ・事前の打ち合わせをそのまま動画にするのは難しいと感じた。
- ・自分が以前に職場体験に行っていた経験が話のネタになった。
- ・企業の方と就活の話をしたとき、実は就活前から仕事探しは始まっているんだと感じた。今まで、そういう意識を持つことはなかった。
- ・インタビューを受けてくれる人が変われば、聞き方を変えなければいけないと思った。
- ・社会学部で学んでいることが、身に付いていると感じた。

【事後研修について】

- ・話すことで自分の考え方が整理されることを実感した。
- ・自分の仕事を考えるきっかけになった。
- ・話し言葉をテロップにすることが難しかった。

【インタビューをした感想】

- ・採用ページなどでは、企業の内容は書いてあるが、仕事について詳しく書かれていないことが多い。インタビューでは、仕事内容についてより詳しく知ることができた。
- ・企業の魅力を伝えることは難しそうだと感じた。
- ・インタビューした企業の方から、会社への愛を感じた。
- ・固い、真面目なイメージから、イキイキ働いているイメージへと、銀行に対するイメージが変わった。

- ・ほとんど営業の仕事だと思っていたが、本部の仕事やキャリアチャレンジ制度などで、様々な選択肢があることがわかった。
- ・金融機関の方が、イキイキしている姿を見て、いいなと思った。
- ・他の企業の同じ部署や、同じ企業の違う部署の人にも、インタビューをしてみたいと思った。
- ・仕事は慣れるんだと思った。

<企業の声>

【インタビュー当日について】

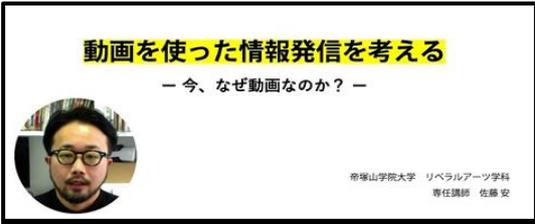
- ・事前に質問事項についてのアンケートがあったため、当日学生様の質問に落ち着いて対応でき、また撮影の流れを念入りに確認し、リハーサルできたことで、初めてのインタビューでしたが安心して本番に挑めました。
- ・お会いしたことのある学生様には、今までお伝えできなかった新しい魅力を、そしてまだお会いしたことのない学生様には、紀陽銀行についてより詳しく知っていただけたのではないかなと思いました。

【ご意見】

- ・この度はこのような貴重な機会をいただきまして、ありがとうございました。学生様とお話しながら動画を撮影することで、堅苦しくならずに行の魅力を配信することができたのではないかと感じております。

(3) 企業・団体向けインターンシップ勉強会

■実績

回	日時	テーマ	講師
第1回	2019年4月19日(金) 15:00～17:30	自社の未来につなげる活用法 ～戦略的なテーマ設定と募集要項づくり～	和歌山大学クロス カル教育機構教 養・協働教育部門 キャリア支援ユニ ット・講師、当協 議会副会長 木村 亮介 氏
第2回	2019年11月5日(火) 14:50～16:30	ハラスメント対応を考えよう！	大阪労働局雇用環 境・均等部 指導 課 課長補佐 楠田 裕世 氏
第3回	2020年4月15日(水) 10:00～12:30 2021年2月4日(木) 10:00～12:30 両日とも中止	企業の魅力を動画で発信！ ～スマホで動画を作るスキルを学ぼう～	帝塚山学院大学 リベラルアーツ学 科専任講師 佐藤 安 氏
動画配信	2021年3月22日(月) ～公開中	動画を使った情報発信を考える ～今、なぜ動画なのか？～ 	帝塚山学院大学 リベラルアーツ学 科専任講師 佐藤 安 氏

■今年度の勉強会について

本協議会では、受け入れ企業や学生にとってより実りのあるインターンシップの実現を目指しており、昨年度からインターンシップ受け入れ企業等を対象にした勉強会をスタートさせました。

今年度は、「戦略的なテーマ設定と募集要項づくり」をテーマに、学生に伝わる募集要項づくりをめざし、企業の方に手軽に動画をスマホで撮影し、スマホアプリを使って編集する基本的なスキル獲得のための第3回勉強会を企画しました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月に予定していた勉強会を2月に延期したものの緊急事態宣言を受けて中止となりました。

そこで、帝塚山学院大学リベラルアーツ学科専任講師の佐藤安先生にご協力いただき、動画を使った情報発信の必要性について企業の皆様にご認識いただくことを目的として、講義動画を作成いただきました。内容は、「今、なぜ動画での情報発信なのか？これからの時代の情報発信の在り方は？」など、動画の必要性についてわかりやすく解説されています。動画は本協議会ホームページ「企業・団体向け勉強会のご案内」に掲載しておりますので、是非ご覧ください。